

ALL202-O地固め(C1・4)療法 (Day1)

【血液内科】185-1【急性リンパ性白血病】
(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 週ごとを1コースとする

Day	1	2	3	~
施行日	/	/	/	/
シタラビン	↓	↓	↓	
ベプシド	↓	↓	↓	
オルガドロン	↓	↓	↓	
メソトレキセート(髄注)	↓	休薬	休薬	
デキサート(髄注)	↓	休薬	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	投与時間	
1日1回 (投与時間指示あり)		
※①	10時	●メソトレキセート 15mg デキサート注1.65mg 2A 生食 髄腔内注入 ※全量5mLとする
※①	10時	ソルデム3A 500mL 12時間
②	10時30分	同時に 側管より オルガドロン注19mg 2V グラニセトロンバッグ 100mL 30分
③	13時30分	●シタラビン【 】mg 生食 500mL 3時間
④	22時	●ベプシド【 】mg 生食 500mL 1時間
※④	22時	ソルデム3A 500mL 12時間
※④	22時	同時に 側管より グラニセトロンバッグ 100mL 30分
⑤	22時30分	●シタラビン【 】mg 生食 500mL 3時間
		翌日10時まで

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
シタラビン	2000mg/m ² × 2
ベプシド	100mg/m ² mg/Body
オルガドロン	mg/m ² 38mg/Body
メソトレキセート(髄注)	mg/m ² 15mg/Body
デキサート(髄注)	mg/m ² 3.3mg/Body

※60歳以上1000mg/m²に減量

■注意・確認事項

入力 薬剤師	看護師	看護師